

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		6-	4
事業名	公害対策経費	会計	款	項	目
		一般	4	1	5
政 策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	みらい環境課		
施 策	9-5 環境衛生対策の推進	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的（対象がどのような状態になっているか）	環境保全活動にかかる広報・啓発を推進し、環境保全意識の高揚を図る。
事業内容		環境保全活動にかかる広報・啓発を推進し、環境保全意識の高揚を図る。 公害等環境問題への対応として、水質汚濁をはじめ、騒音、悪臭、振動などの公害に対する監視・指導を推進し、未然防止及び適切な対応を図るため、環境基本法令等により、町内における水質検査等の環境測定を定期的実施する。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	環境測定値の基準値内率	89	96	96	%	↑	92	
	2								
	3								
	4								
	5								
				令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B				7,271		7,550		8,595	
財源 内訳	直接事業費A			4,631		4,910		6,063	
	うち一般財源			4,631		4,910		6,063	
人件費（千円）B				2,640		2,640		2,532	
内訳	一般職員（人・千円）			0.4	2640	0.4	2640	0.37	2442
	臨時職員（人・千円）				0	0	0	0.05	90

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	C 対象が広すぎる
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	調査研究し、現調査地点数等が妥当であるのか検討する。(本シートの目的が適正かの検証も必要)	③取組の課題	他市町の調査状況と比較すると、本町の調査地点数等が過剰である可能性がある。
②R5年度に実施した取り組み	複数の契約を一つにまとめ、経費削減を図った。	④今後の改善計画	調査項目や頻度について環境審議会に諮り、最も効率的な調査を目指す。